



茨城県立こども病院

診療情報統合システム『STELLAR』の導入により多くのシステムとの連携が可能に
カスタマイズ性に富んだシステムでレポート機能も統一



医療情報管理室長 札先生

導入経緯

茨城県立3病院共通で使用できる
様々な文書に対応した統合管理システムを希望

茨城県立3病院（県立中央、こころの医療センター、こども病院）の電子カルテの更新を行おうとしていた当時、統合文書管理システムも導入してはどうかという意見が持ち上がりました。電子カルテの更新は県立3病院共通のシステムを導入することを前提として考査して行いましたので、統合文書管理システムも県立3病院共通のシステムとして検討を行いました。

当初は、「統合文書管理を行うシステム」として、スキャン画像の電子保存から始まり、他に院内から発生する文章や各種レポートなどを統一して管理することを目的に候補を選定していました。

重要視したのは多様なデータに対応できる対応力と 充実した各種レポート機能

茨城県病院局が主体となり候補を選定していたのですが、院内で発生するほぼすべての文書を管理できるという点から、最終的に診療情報統合システム『STELLAR』を導入することとなりました。

タイムスタンプを利用した電子保存に対応できること、DICOMやMFERなどの画像や波形データにも対応していること、マトリクス形式による総合的な参照が可能なこと、各種レポート機能が充実していることなどを総合的に評価しての決断だったと思います。

見学先の施設で実際に稼働しているところを見られたことや、ITEM(国際医用画像総合展)や医療情報学会などのアストロステージのブースで、運用に耐えられるだけのシステムであるという感触をつかめたことも、県立3病院への導入の大きな後押しになりました。

導入効果

多くのシステムとの連携を可能とした
診療情報統合システム『STELLAR』

当院では、診療情報統合システム『STELLAR』の他に、スキャンシステムやRIS、病理部門システム、モバイル端末用システムなどもアストロステージ社製の製品を採用するに至りました。

院内システムの構成や連携を、当初予定していたものから大きく変更することとなり、システム導入に際しての苦労はありましたが、アストロステージの製品を選択できたことには大変満足しています。というのも、単なる「統合文書管理システム」として求めた製品が、想像以上の性能を秘めており、結果として多くのシステムとの連携が可能となったからです。おかげで、データ移行では様々な工夫を施して、新旧で異なるデータの管理が必要と思われていたものまで、新システムにほぼ移行することができました。

診療情報統合システム『STELLAR』は、多機能であるために非常に欲張りなシステムです。文書の管理ができればよいとしていた当院でしたが、『STELLAR』の性能を知るにつれ、途中からあれもこれもと多くの機能を求めてしまうほどでした。実際に、アストロステージには骨を折っていただき、仕様書にはなかったものまで無償で対応していただくことになりました。

ゆえに、これから『STELLAR』の導入を考えている施設には、まず導入時の調査の徹底と、システムの全体像の把握をお勧めしたいと思います。



医療情報管理室の皆さん

導入システム

- DICOM 画像管理システム Nazca
- RIS システム NazcaRIS
- 診療情報統合システム STELLAR
- ドキュメント作成&管理システム SophiaReport

- 文書管理だけでなく多くのシステムとの連携が実現
- カスタマイズ性に優れたシステムでレポートを統一

導入前の課題

- 様々な文書を統合管理できるシステムを検討
- 多様なデータへの対応力と各種レポート機能を重視

導入後の効果

茨城県立こども病院：システム導入時期 / Sep 2017



当院は、「将来を担うこどもの生命をまもり、心身ともに健やかに育てる。」という設立時からの理念のもとに、茨城県における小児医療の中核的な役割を担う唯一の小児専門病院です。

小児医療の専門スタッフを各分野に配置し、最新の医療機器を備えて、小児がんや骨髄移植、先天性心疾患の診断及び心臓血管外科手術、新生児・小児外科の外科手術、小児集中治療などを行うとともに、水戸済生会総合との連携により、茨城県総合周産期母子医療センターとして新生児の集中治療、さらには小児救急拠点病院として、24時間365日紹介患者や救急車の受け入れを担っています。

所在地：茨城県水戸市双葉台3丁目3番地の1

病床数：115床

診療科：新生児科・小児血液腫瘍科・小児循環器科・小児神経精神発達科・小児腎臓内科
小児科（総合診療）・小児内分泌科・小児アレルギー科・小児消化器科・
小児救急/集中治療科・放射線科・小児外科・小児泌尿器科・心臓血管外科
小児脳神経外科・麻酔科・病理科・形成外科

今後の方針

今回はシステム導入時に、全体像を把握しないままに導入を開始してしまったため、後になって機能を追加するという事態を招くことになってしまいました。ですので、今後システムを導入する際には、今回の教訓を生かし、事前にもっと調査を行うようにしたいと思います。

今後の期待・要望

システムのカスタマイズに前向きな企業ですので、もう少し部門の強化や機能の増強をしていただければ、電子カルテとタグを組むのに最強のシステムベンダーになるのではないかと考えています。アストロステージ製品の、今後の展開を楽しみにしています。

システム構成図

